



種 別	市指定 有形文化財（考古資料）
名 称	だいいちたなぶしょうがっこうこうていいせきしゅつどどき 第一田名部小学校校庭遺跡出土土器
員 数	1点
大 き さ	高さ:43cm(推定) 径:36.2cm
指定年月日	昭和47年2月16日
所 有 者	むつ市教育委員会
所 在 地	むつ市文化財収蔵庫

昭和44年の調査で出土した資料である。

縄文時代中期のもので、前期の土器と違い装飾文様が発達している。バケツのような形で口縁は花弁状の突起になっている。

土器の上部は撚糸圧痕文、刺突文などが施され、下部は羽状や斜行縄文となっている。胴部にややふくらみをもたせている。また、底部は欠損し、器高は推定である。

なお、指定当初の名称は「円筒上層b式土器」であったが、平成29年6月6日付で現在の名称に変更した。